

氏名は敬称を省略しています。各情報は希望者のみ掲載しています。

結婚

(6月30日受付分まで)

夫 ・ 妻 (行政区)
井 貴裕 ・ 山口 いよな (赤水)
鯨川 武士 ・ 榮 みどり (永草)

寄付

阿蘇市社会福祉協議会 (香典返し)

(6月30日受付分まで)

寄付者	続柄	物故者	(行政区)
野中 世理子	亡次男	宏機	(東1区)
丸野 隆司	亡母	堪子	(古神2区)
吉並 明美	亡夫	秀明	(内牧5区)
大津 久光	亡叔母	田中 ツヤ子	(西小園)
廣石 ユミ	亡夫	澄男	(山田)
亀井 崇	亡父	富士雄	(小野田町)
家入 頼子	亡夫	政治	(西町)
山本 幸多	亡母	エイ子	(西町)
山崎 ヤス子	亡夫	義澄	(竹原)
伊藤 月美	亡夫	勝三	(東黒川)
中村 泉	亡母	令子	(車帰)
藤田 信久	亡妻	昌子	(車帰)
松永 頼子	亡夫	孝喜	(狩尾1区)
後藤 勲	亡母	チエ子	(大道)
市原 敏生	亡母	シマエ	(遊雀)

赤ちゃん

(6月30日受付分まで)

赤ちゃん 誕生日 パパ・ママ (行政区)
加久 由莉奈ちゃん 6月1日 僚大・有紀 (東2区)
犬飼 勇翔くん 6月10日 博臣・恵里 (東3区)
堂満 央乃ちゃん 6月18日 直聖・詩織 (東3区)
大友 秋人くん 6月11日 正雄・梨奈 (内牧5区)
橋本 光成くん 6月12日 宏和・好美 (黒流町)
小坂 一綺くん 5月26日 一弘・由香利 (赤水)
山内 菜月ちゃん 6月3日 貴雅・さやか (的石)
阿南 亘くん 6月5日 光一郎・あすか (笹倉)

米寿

(昭和7年7月生まれ)

氏名	(行政区)	氏名	(行政区)
齊藤 功	(北2区)	岩下 歌子	(本村)
岩下 貢	(古城1区)	佐藤 チサ子	(竹原)
寺本 フセ	(古城5の2区)	橋富 チズミ	(坊中)
工藤 レイ子	(古城6区)	小林 茂徳	(坊中)
菅 ふみ子	(古城7区)	草尾 哲雄	(狩尾2区)
菅 暎義	(古城7区)	山本 亀敏	(狩尾3区)
岩下 ユリ子	(中原)	宮川 昭子	(的石)
郷 幸男	(荻の草)	山口 ユキ子	(遊雀)
佐渡 和夫	(湯浦)	川嶋 京子	(中道)



人の動き

(2020年6月30日時点)

(6/1 ~ 6/30)

人口	(男性)		(女性)		世帯	出生	死亡	転入	転出
	人数	世帯数	人数	世帯数					
25,683人	12,175人	13,508人	11,517世帯	13人	26人	60人	52人		
前月比	2人減	1人減	1人減	0世帯					

阿蘇で唯一の認定補聴器技能者の店

聞こえると、みんな笑顔になる。
そんな笑顔が見たいから...
がんばります!

補聴器の購入・買換をお考えの方にお得!
※それまでご使用された補聴器を一律5000円で下取りいたします。
※他社メーカーの補聴器・集音器でも下取りいたします!

両耳同時購入で特別価格をご用意しております。

日頃このようなことを感じていたり、悩んだりしていませんか?
・テレビの音が大きいと言われる。
・会話がわかりにくく、「えっ?」が口癖になってきた。
・聞き直すのが嫌なので、つい聞こえた振りをしてしまう。

「聞こえ」「補聴器」に関する様々なお悩みに「認定補聴器技能者」がお答えいたします。
聴力の低下によって生じる不都合は、ご自身はもちろんのこと、周囲とのコミュニケーションが取れにくくなり、生活に広がりがない状態で放置。
「自分の聞こえはどれくらいのもの?」「補聴器ってどんなもの?」など思われている方はぜひ一度、「あそしな時計店」にご相談下さい。

めがね・補聴器・時計・宝飾
あそしな時計店
熊本県阿蘇市一の宮町宮地1943-2
TEL 0967-22-3619 携帯電話 090-4678-2995 訪問対応可 無料出張 (出張料は別途ご負担ください)

ASO 田園空間博物館 (道の駅阿蘇)

さんが 三閑稲荷神社

～住民総出でとりくんだ熊本地震からの復旧～



三閑稲荷神社の拝殿

私たちASO田園空間博物館は、「阿蘇の魅力を、そこに住む人々と共に発掘し、この地を訪れる人々にそれを伝えること」でこの地の新しい未来を創造していく」という活動を続けています。

その中で活動の主軸となっているのが地域資源である「サテライト」です。今回は、熊本地震で甚大な被害を受けた後、無事復旧を果たした一の宮町三野にある三閑稲荷神社(サテ

ライトNo.49)についてご紹介します。古城郵便局から県道11号線をおよそ1キロメートル大分方面へ進むと道沿いに大きな赤い鳥居が見えてきます。ここが三閑稲荷神社の入り口です。

神社は古城4区(三閑地区)の氏神として、現在約30戸で大切に守られています。

明治から昭和にかけて参拝者が非常に多く、昭和40年代までは、例大祭で神楽の奉納や地元青年団による芝居のほか、奉納相撲なども行っていました。

現在は、祭り開催の他、神社を継承していくため、年3回の草刈りや年末の掃除、大しめ縄の準備など、様々な活動を住民総出で行っています。

そのような中、熊本地震では、境内全域に甚大な被害を受けました。

石で作られた神殿は倒壊、拝殿は横ずれが発生して床下が激しく損傷、石垣も大部分が崩落しました。また拝殿横にあるおこもり所(小屋)は建物が傾いて山の斜面から落ちる寸前で、その有様に

住民皆がショックを受けました。しかし、地震直後は地区内にも様々な被害が出ており、神社の復旧にすぐさま取り組むというわけにはいきませんでした。

平成28年12月末、翌年の初詣に間に合うよう、まず検討を始めたのが神殿の復旧。神社は傾斜地にあり通路も狭く重機が使用できないのが難点でした。その時、地区内にある白石石材店が工事を引き受けてくださいました。

その後、平成28年12月8日に工事に着手。3m下の岩場に落下した屋根の引き上げは作業を困難にしましたが、12月11日には住民総出で復旧した神殿の姿を見ることができました。

翌年3月10日の寄合でその他の復旧について協議。神殿同様、重機を入れることが難しく、人力での作業となるため、難航することが予想されましたが業者に頼ることはせずに進めることになりました。

早速3月13日から作業を開始し、男性は復旧作業、女性は炊き出しを担当。現場ごとに4つの担当班を作り、資材運搬は白石石材店さん、拝殿は篠田さん、石垣は渡邊さん、小屋は志賀さんがまとめ役となって作業を進めました。

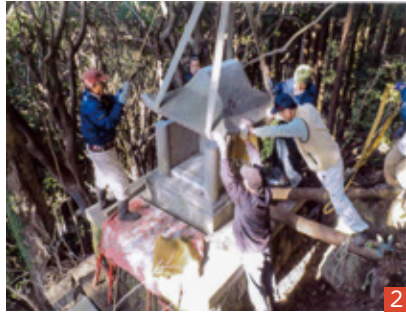
一番大変だったのは転落しかけた

小屋の引き上げです。小屋の責任者である志賀さんのアイデアで、ワイヤーを2本使用し、周辺の樹木を利用してながら引き上げることにしました。作業途中、ワイヤーが1本切れてしまうというトラブルもありましたが、みんなで協力して作業に当たった結果、無事引き上げることに成功しました。誰一人としてケガがなかったことにもほっとしました。

その後4日間かけて小屋の内装を電気配線含め修繕しました。これらも自分たちの力で行ったのですが、予想以上によい出来栄えとなり喜んでいきます。延べ7日間ほどかかりましたが、これを支えてくれたのが地区の女性が毎日準備してくれた炊き出しでした。毎日出されたにわとり飯と漬物は昔から祭りで慣れ親しんでいる味



1



2



3



4



5

- 1 小屋引き上げの様子
- 2 神殿復旧の様子
- 3 石垣復旧の様子
- 4 拝殿復旧の様子
- 5 三閑地区のみなさん
(左から岩下さん、白石さん、志賀さん、渡邊さん)

で、復旧作業の最中ではありませんでしたが、住民みんなで味わう楽しさもありません。このようにして復旧作業は平成29年3月26日に完了し、皆で喜び合いました。

神社は地区のみんなが集まる場。地区の発展は皆が寄って力を合わせないとできません。高齢化が進んでいます。今後多くの方に神社に来ていただけるよう知恵を出し合っていきたいと考えています。

ASO 田園空間博物館理事長 就任あいさつ

理事長に再就任した山本章夫と申します。今回また皆様のご指名を受け、本役職を務めることとなりました。

さて、ここ数年來この阿蘇地域においては自然災害や新型コロナウイルスの影響などで様々な苦境を体験された方が多くいらっしゃるのではないかと思います。

このような時期だからこそASO 田園空間博物館は、地域の皆様の想いを受け止め、今まで以上に阿蘇の魅力在世の中に発信していく必要があると考えております。

地震により被災した豊肥本線は令和2年8月、国道57号や北側復旧ルートも10月には開通が見込まれています。現状、多くの人々を阿蘇に呼び込むことは難しい部分、ためらいがあるのは確かです。しかし

ながら阿蘇へのアクセスが確保されるということは、地域の復興戦略においてその選択肢が増えたということではないでしょうか。

世情を注視しながらその時期ごとに適切な対応を取っていくこと、そしてそれが地域の皆様のご意向に叶うものであるよう努力すること、そのような姿勢を以て理事會および職員一同、業務に励んでいこうと思っております。



WebTV アソ
動画

笑顔が印象的な内野さんもデスクワークのときは真剣そのもの。常にお客さんと地域のことを考えて仕事に取り組んでいる。

Work 24

ひろき

内野 博樹

有限会社 阿蘇損害保険サービス

Profile

昭和52年2月生まれ、43歳。内牧出身。九州学院高校、帝京大学を卒業し、東京、福岡で保険会社に勤務。平成18年、父親の跡を継ぐため帰郷。平成19年、30歳で代表取締役就任。



自分の魅力を生かして――

―阿蘇損害保険サービスについて

個人向けから企業を取り巻く様々な保険まで各種保険を取り扱っています。不動産賃貸業も行っています。

―この仕事をはじめたきっかけ

父が30年前に始めたこの会社を継ぐことを意識したのが大学生の時です。30歳をめどに阿蘇に帰ると決め、大学卒業後に東京で2年間、福岡で5年間保険会社での経験を積みました。14年前に帰郷し父の跡を継ぎました。跡を継ぐ重圧はとも大きいものでしたが、父の時からのお客様が今でも変わらないお付き合いをしてくださいます。その気持ちに応えようと毎日必死でやっています。

―多くの災害を乗り越えて

帰郷してこの会社を継いでからは平成24年の豪雨災害、平成28年の熊本地震など多くの災害を経験しました。保険代理業としてお客様の声を保険会社に伝えるために不眠不休で取り組みました。現代はインターネットでも保険に加入できる時代ですが、地域の代理店でない地域のことばかりありません。地域の声を保険会社に伝

え、地域のお客様を守っていくためにも、この仕事は絶対になくってはならないものだと思って強く感じました。

―商工会青年部について

阿蘇に帰ってきてすぐ加入しました。30代の時に火の山まつりで企画したステージイベントやバーベキュー、ヤマメのつかみ取りなどが印象に残っています。子ども達や地域の皆さんにとっても喜んでもらいました。様々な事業を通して青年部みんなで話し合い、意見をぶつけあっていたからこそ仕事でもなんでも腹を割って話せる仲間が多くできました。青年部に入って本当に良かったです。

―仕事を始める人へのメッセージ

どんな仕事でも自分の魅力を最大限に生かしてほしいです。そうすれば仕事も楽しくなると思います。仕事でもなんでも待つていては何も得られません。一日一日自分で目標を持って仕事に臨み、ハードルを一つ一つ越えていくことで達成感が得られ仕事も充実していきます。もちろん上手いかわからないことも多いと思いますが、それを乗り越えていくことが仕事の醍醐味だと思います。

ビタミンたっぷりワンプレートそば

そばには疲労回復を促すビタミンが含まれています。体を修復してくれるカラフルな野菜、たんぱく質をプラスすれば暑い夏を乗り切る栄養素がたっぷり入ったワンプレートが出来上がります。

ネバネバ夏野菜そば



2016年9月号

詳しい作り方は、阿蘇市ホームページ上で公開している過去の広報誌またはクックパッドからご覧になれます。

冷やしそばの トマトチャンプルかけ



2017年9月号

そばの実とアスパラのお好み焼き



2018年11月号



クックパッド 阿蘇市

検索



WebTV アソ
動画

阿蘇市で働く元気な若者を紹介！フレッシュマン FRESHMAN

松田 優也さん (22歳) 住所: 黒流町
農業 (トマト)

趣味 深夜ラジオを聴くこと 特技 卓球

好きな言葉 一期一会

好きな人のタイプ 優しい人

阿蘇の好きなところ 涼しいところ

仕事の内容 収穫、手入れ

仕事で日頃から心がけていること 何事も丁寧にやる

職場のPR 美味しいトマト作っています。

フレッシュマン

阿蘇市で働く元気なフレッシュマンを募集しています！自薦他薦は問いません。

【対象】①阿蘇市民 ②阿蘇市内で働く人 ③仕事を始めて5年以内 ④おおむね30歳未満の男女

【問い合わせ】政策防災課秘書広報係 ☎ 22-3232 (メール) pr@city.aso.lg.jp